

わたしたち、社会福祉法人玉柏会は、地域社会の中で「ともに生きる」ことによる「しあわせ」を目指していきます。



玉柏会



グループホーム かしわ寮 バーベキュー

令和4年5月4日 撮影

(於 : 央原荘 あずまや)

特集 : 令和4年度 社会福祉法人玉柏会の活動方針

目次

特集 : 令和4年度 玉柏会 理事長より	2
新常務理事の紹介・「玉柏会本部の活動」	3
玉柏会 各事業所 活動方針	4
これからの健康維持支援・囑託医 氏家内科医師紹介	5
強度行動障害ユニット完成・今後の取り組み/新入職員紹介	6
専念寺様からのご寄付のお礼/すずちゃんのこと語り	7
令和3年度 決算報告/行事予定/相談	8



社会福祉法人 玉柏会

本部 央原荘 みすず かりん
かしわ寮 すずらん オークリーブス

〒424-0301

静岡県静岡市清水区央原362番地

☎ 054-394-0311

FAX 054-394-0312



海野理事長より

「新たな船出」

第7波の新型コロナ株の感染状況が少し下火になってきました。流行当初から玉柏会感染防止マニュアルを策定し、かなりシビアな感染防止体制をとって来ました。加えて池上理事の駿府病院様のご尽力でご利用者のワクチン接種も一早く対応できました。また、鈴木(株)様の職域ワクチン接種により、法人職員の接種も順調に進んできました。おかげ様で現時点でご利用者の感染ゼロをキープしています。この6月には丸2年ぶりに保護者面会を万全の感染防止体制の中で再開します。しかし油断は禁物です。今後も気を許すことなく3密防止、うがい、手洗い、消毒を徹底していきます。

昨年来、地域や地方自治体から強度行動障害への対応を求められてきました。ここ数年間水野先生による自閉症スペクトラムのフレームワーク活動を実践してきたことが評価されたものです。そこでのノウハウやスキルのソフトを存分に駆使して、又ハード面の生活ユニットの改修も加えて新たに受け入れを開始しました。画期的チャレンジであるので、法人全体の推進体制を構築すべく、活動経験者がタスクフォース方式で参加して活動の厚みを持たせる試みを実施しています。

コロナ禍は当法人の収益も直撃しています。入所者や短期利用者の確保が制約を受け、十分な利用率に至らず、オークの利用児の定員確保も大きく未達の状況となり収益圧迫の大きな要因となっています。加えて昨今の大幅な物価上昇の影響は更なる打撃となっています。従って今年度の重点目標の一番目に収益構造の改善をあげました。入所者の計画的確保、短期利用者の安定的確保、重度加算体制や区分変更の見直し、すずらんとオークの連携強化によるオークの利用児の拡大等を工程表の進捗管理を徹底していくことで早期に実現させて行きます。また物価上昇が規程の報酬に転嫁出来ない仕組みの中で正に自立的な業務改善を地道にかつ果敢に実行に移して行かなければなりません。従来通りのやり方ではなく重点目標を徹底的に意識して必達させる心構えが必要です。収益の安定こそご利用者への支援活動の充実につながります。

最後に人事面では、8年間常務理事に就任されていた濱崎宣雄様が6月末をもって退任されます。玉柏会の基本理念「共生」の具現化や人事諸制度の整備、各施設の連携強化に大きな貢献をして下さいました。永年のご努力に感謝申し上げます。後任には杉山弘志様が就任致します。法人を取り巻く環境が厳しさを増す中、新風を巻き起こしご利用者のより一層の自立支援活動に邁進されることを期待しています。



社会福祉法人玉柏会
理事長

海野和雄



●新任常務理事の紹介

常務理事

杉山弘志

6月1日付けで着任し、先日、常務理事・施設長を任命されました。微力ではありますが、一日も早くお役に立てるよう励む所存です。宜しくお願い致します。

私は、清水生まれの清水育ちで、地元の会社に就職をしました。物流事業、日の出地区開発事業(ドリームプラザ)、不動産事業、航空事業(FDA)、旅客船事業(清水港遊覧船、駿河湾フェリー)を経験させていただきました。今までの些細な成功体験や自負は、福祉事業には通用しないと考えております。歴史、思想、知識を土台から積み上げて行きたいと考えております。



次に、私が業務を進める上で意識している点は、凡事徹底です。『なんでもないような当たり前の事を徹底的に行うこと』、成功するためには奇抜なアイデア・作戦よりも、当たり前のことの積み重ねが重要で近道とのことです。(私はこれに『塵も積もれば山となる』、『継続は力なり』のニュアンスを加えて理解しています。)

私の場合、凡事徹底は言うは易く行うは難しです。私の失敗の原因の殆どは、突き詰めると、これが出来ていないからです。逆に何か上手くいったときは、あの時機転を効かせたからだ、自分には秘めた才があったからだとか都合の良い大きな勘違いをし、当たり前のことを当たり前に徹底してやっただけだと気づくのは、時が経ってからということが、しばしばありました。本当に勝手なものです。会社の研修でこの言葉を知り、はや30年近く悩まされ続けております。

それでもやはり、これからも凡事徹底を日々の目標としてまいります。共生とともに大切な言葉としてまいります。皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

●令和4年度玉柏会本部の活動

令和3年度は、新型コロナウイルスの流行も第2派・第3派の影響とご利用者の高齢化による退所も重なり、穴原荘では96名の定員に満たない状態が続き、収益にかなりの影響が見られました。また、同様な理由による放課後等デイサービスのご利用者の定員も未達という状況も収支に影響がありました。令和4年度はそれを踏まえて、入所者の定員を満たす事やその他収益が増えるような活動を重点的に行う活動を行っていきます。

令和4年度の法人の活動は①業務改善 ②リスクマネジメント ③SDGs対応 ④コンプライアンス ⑤社会福祉充実化計画 を行います。職員の増員が見込めない中、一人ひとりの職員の業務の幅を広げることを目指す。また、支出の洗い出しによる、経費削減を行います。リスクについても災害リスクについて重点的に検討を行い、災害に対する取り組みをしていきます。SDGsについては、地域への支援と職員の専門性向上を目指します。

(総務次長 小長谷英春)

玉柏会各事業所の活動方針

宍原荘 令和4年度 活動方針

宍原荘では、昨年度に引き続いて①リスクマネジメント、②専門性の向上、③業務改善の実施の3点を、重点目標として進めていきます。

①リスクマネジメントでは、ご利用者の入れ替わりが出てきているため入所促進と環境整備、②専門性の向上では、専門家の意見も含めた形で、自閉症スペクトラム障害への支援と食事時の環境設定や嚥下状況の確認による食形態の設定、歯を大事にするための口腔ケア、理学療法士が入り施術を含めた転倒防止のための支援を行って参ります。

また防災や防犯面での対策についても検討し、食事や機材などの充足や研修を行います。ご利用者の皆様が日頃から安心して暮らしせるよう支援して参ります。

(宍原荘 支援一課長 齊藤雅志)

みすず 令和4年度 活動方針

コロナ対策上の変化、世界情勢の影響による物価や物流変化、福祉制度内の更新等、更なる変化による活動上での弊害と恩恵が入り交ざる中、毎日みすずご利用者は元気よく通所されております。

その中、6つの運営方針を掲げています。それぞれが連動する目標で、大きく分けると3つとなります。「①就労支援」では、ご利用者の「自分で出来る！」をさらに増やして頂く支援を重視し、働く場・稼ぐ場をメインに近年の工賃低迷を打破したいと考えます。「②リスク対応」では、一事業所として「感染防止・虐待防止・転倒防止・安全運転」をさらに具体化した活動を致します。「③地域活動」では、地区社協様との連携体制により、ご高齢者の買い物支援活動や地域の美化活動を進めて参ります。

(みすず管理者 鈴木利往)

かしわ寮 令和4年度 活動方針

例年なら、奉仕活動やご利用者の皆様が会議をして行先を決める外出活動、また一時帰宅等もコロナ禍により全て制限されてしまい、鬱々とした中ではありますがそれでもかしわ寮の皆さんは野菜づくりを楽しんだり、それぞれの趣味を楽しんだり、元気に過ごしています。

職員もコロナ禍でもご利用者が楽しめるような企画をし、ご利用者に材料を選んでもらいバーベキューを実施、ご利用者主体で夕食やおやつを作って頂く料理会等を行い、またそれら活動をかしわ寮に掲示し、ご利用者皆様が飽きないよう工夫をしています。

今年度もコロナウイルスの感染の状況を鑑みつつも、ご利用者が決め主体で楽しみながら生活できるグループホームを目指し取り組んで行きたいと思えます。

(かしわ寮世話人リーダー 土井友員)

すずらん 令和4年度 活動方針

コロナ禍に怯える日々が長らく続きましたが、最近、少しずつウィズコロナの世の中に変わってきたと感じられる様になりました。これまで、計画相談の業務を行うにあたり、ご利用者のご自宅や事業所様への訪問が大変難しい状況でしたが、今後は、感染症対策に十分な配慮を継続しながら、出来る限り対面での業務が出来る様、心掛けていきたいと考えています。事業所がこれまでの建物の2階に移転し、業務スペースが広がり、相談スペースも広くなり、居心地の良い空間に生まれ変わりました。また、来訪者用の駐車場も梅蔭寺様の駐車場を利用させていただける様になりましたので、ぜひ、お立ち寄り下さい。

※これまでの出入口奥の階段を上げて下さい。

(すずらん相談支援専門員 小林美保)

オークリーブス 令和4年度 活動方針

児童発達支援管理責任者1名、保育士3名の体制で令和4年度のスタートを切りました。長引くコロナ禍も少しずつ落ち着いてきましたが、まだまだ油断できません。今後も対策を続けていきます。

今年度に入り、毎月1名ずつご利用者が増え、事業所内が賑やかになり、少し窮屈になって来ました。でも、ご安心下さい。この6月にプレイルームを1つ増やし、リニューアルオープンする事になりました。これまで以上に個別の対応や集団での活動がしやすい環境になります。今年度は、このリニューアルをきっかけに、もっともご利用児を増やし楽しい療育の場にしていきたいと考えております。

※詳細は、チラシや「玉柏」の次号等でお知らせします。宜しく願い致します。

(オークリーブス管理者 遠藤智一)

これからの健康維持支援について

注目!

内科嘱託医師 氏家先生の定期往診

初めまして、今年度より穴原荘の嘱託医になりました氏家美保(うじいえみほ)と申します。

総合診療科を専門としており、これまでは総合病院や診療所での勤務、訪問診療を経験してきました。総合診療科は専門領域にとらわれず、全身を総合的に診療する事を得意としています。

私自身は特に複数の病気・症状を持った方やご高齢の方々を数多く診察してきました。患者さんの症状や気持ちに寄り添いながら診療する事を心掛けています。

熱意ある職員の皆様と健康を支えていけるよう、精一杯務めて行きます。どうぞ宜しくお願いいたします。
(内科嘱託医 氏家美保)



松風歯科衛生士が正規職員になりました!



令和4年4月より正規入社いたしました歯科衛生士の松風です。これまで週に1度、穴原荘のご利用者の口腔衛生管理に努めてまいりました。支援員による歯磨き介助を1日1回行うことで、口腔内の清掃状態はある程度改善してきましたが、専門職として、今年度からは、かかりつけ歯科医への付き添いを行い歯科受診の受け入れ状況を把握し、今後、予想されるだろう歯科疾患の相談や予防処置の依頼などを行い、必要に応じて専門歯科機関への移行等を実施していきたいと考えております。

また、日常生活の中では、支援員による歯磨き介助の他に夕食後の歯磨き介助を行ったり、安全にお食事を摂っていただけるよう食べ方の確認なども行い専門歯科医師へ相談できるよう、生活支援者としても関わっていきたくと考えております。

ご利用者に、心身ともに健康で生涯を快適に過ごしていただけるよう、歯科医療機関の歯科医師や歯科衛生士、また穴原荘職員(支援員、看護師、栄養士、社会福祉士)や内科医師、摂食嚥下専門歯科医師、理学療法士と協働し、医療と福祉の両方の側面を考慮しながら、ご利用者の口腔環境の改善と口腔機能の維持を目指していきたいと考えております。宜しくお願いいたします。

(穴原荘 歯科衛生士 松風雅子)



強度行動障害ユニットが 完成しました！！

自閉症研修チームの目的は「法人内に自閉症支援を広めること」です。宍原荘での自閉症支援はTEACCHプログラムと応用行動分析が主になります。文字で並べると難しく思われるかもしれませんが、情報をご利用者に対してその方が理解できる形(絵や写真など)で提供させていただくことや、活動する場所をわかりやすく設定(エリア分けや境界を作り範囲を示す)することでご本人が自分で気づいて自分で行うことを増やすことになります。

宍原荘では強度行動障害の方達に対し支援を強く設定してきました。ここ数年ではその流れからたくさんのご利用者に視覚的に見て理解できる支援(視覚的支援)が増えています。

そのような中、強度行動障害の方に対しての更なる



支援の強化のため静岡市の補助のもと、今まで女性フロアにはなかった強度障害ユニットが完成しました。写真パターションで境界を作り、活動別に設定したエリアで活動出来るよう作成されており、このような形で少しずつ施設のなかに境界が増えていくと、また左の写真の様に「何をやる」が明確になりご利用者が迷われることが減っていきます。今後も視覚的に「見て理解できる」提示を増やしていくことが自立に繋がると信じ、同時に強度行動障害の方を専門性をもって将来的には様々なニーズに応えられる専門性、信頼関係を築き上げ、より安全に生活できることのできるよう支援をしていきます。

(宍原荘 支援二課長 牧田孝行)

新人職員の紹介



細澤希望支員員
(宍原荘支員員)

今年度4月から新卒として入社しました。細澤希望です。状況に合わせた支援が出来る様、常に向上心をもって仕事をしていきたいと思ひます。



瀧利恵支員員
(宍原荘支員員)

覚えることが多く大変ですが、頑張つて先輩職員を見習ひ、ご利用者様と仲良くなり、楽しく仕事が出来よう頑張つていこうと思ひます。



内野玲支員員
(宍原荘支員員)

入社したばかりで、今はわからない事だらけですが、先輩職員やご利用者様、保護者様のお言葉を聞き成長出来ればと思ひています。



岩崎里菜支員員
(宍原荘支員員)

まだわからない事だらけですが、一日でも早く仕事を覚えご迷惑を掛けぬよう、皆様のお役に立てるよう頑張つて行きたいです。よろしくお願ひ致します。



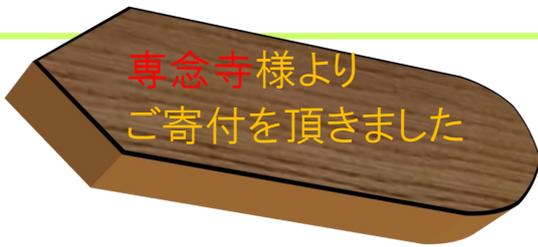
鈴木祥性支員員
(宍原荘支員員)

このような仕事に就くのは初めてで戸惑ひもありますが、ご利用者の皆様と楽しく仕事が出来よう早く慣れることの出来るよう頑張つていきます。



小澤克志支員員
(みずず)

まだ、不慣れではありますがみずずご利用者、職員の皆様と充実し日々を過ごしています。今後もご利用者の方を良く知り、さらに充実した日々を送れるよう頑張つていきます。

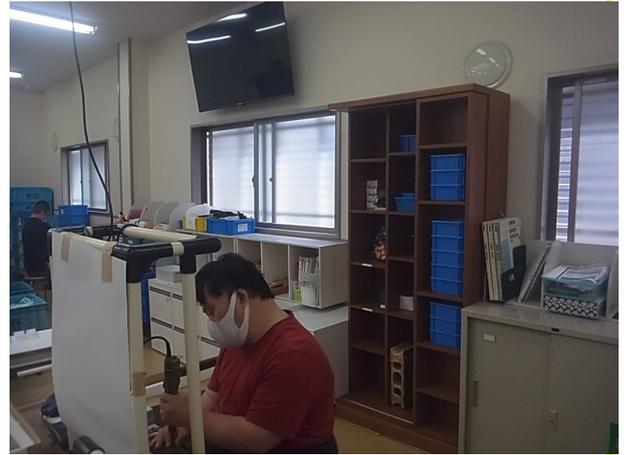


専念寺様より
ご寄付を頂きました

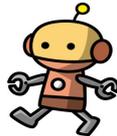
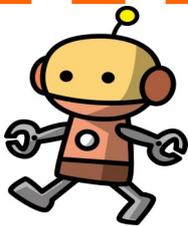


みすず・すずらんから近い場所の寺院「専念寺」様より、スライド式書棚を2台ご寄贈いただきました。専念寺様はこの周辺の中で歴史ある寺院のひとつでもあり、ご住職が受け継がれた昔の周辺(町の様子)の内容や代々祀られておられる墓標のお話も伺う機会にもなりました。この度、庫裡建設により、書棚を備え付けにされたことからのご寄贈であり、歴史ある貴重なお品となっております。そして万物を大切にしたいと当法人へのご厚意が寄贈品からもとても伝わってきます。この貴重な書棚をみすず・すずらんで新たな福祉用途として価値ある使用をさせて頂きながら大切にしていきます。誠にありがとうございました。

(みすず 管理者 鈴木利往)

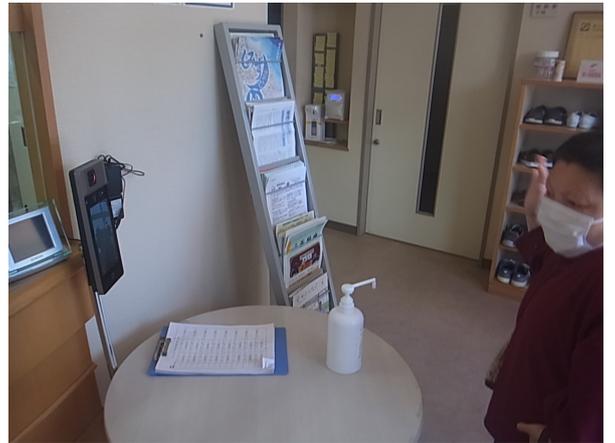


すずちゃんのおひとり言



時代の変化でみすず内の環境も変化したような…壁掛けモニターでは宍原荘かりんの仲間とリモート交流!?!、玄関口には顔認証検温機!場合によっては「マスクをして下さい!」とAIからの警告も?、作業開始等の定刻チャイムは、何故か電話機から室内放送に連動して発信!?!さて吾輩は何をして機械に負けない貢献をしたらいいのやら…

(すず)



「定期ハイキングの実施紹介」

宍原荘では月に一度ハイキングの活動を行っています。活動に参加するご利用者は様々なグループから歩く事が好きなご利用者や自然を見るのが好きなご利用者、体力に自信があるご利用者などが集まって行っています。普段生活しているグループ、またはユニット以外のご利用者同士と一緒に活動を行うので、グループ間交流の場としても貴重な時間になっており、参加されるご利用者皆、とても楽しみにされています。

これまでに日本平、粟ヶ岳や千葉山、矢倉山、双子山などを登頂したり、岳南鉄道周辺を歩いたり、川根本町の寸又峡や奥大井湖上駅周辺など絶景を楽しみながらのハイキングも行っています。

参加ご利用者はハイキングに挑むにあたり、日頃から宍原荘周辺や宍原荘広場でウォーキングを活動として行っており、ハイキングを通じて日常からご利用者の活動の幅を広げることができております。

元々ハイキングはコロナ禍でもご利用者が他の方との接触が無く楽しめる外出活動の一環として始めましたが、今では毎月の楽しみにまで発展しました。まだコロナ禍も完全に落ち着いていませんが、今後もご利用者が安心して行える活動として継続していきます。

(男性Aグループ生活支援員 森訓也)



令和3年度 決算報告



社会福祉法人 玉柏会

事業活動計算書の要旨

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:千円)

科目		金額
サービス活動増減の部	サービス活動収益	573,359
	サービス活動費用	561,404
	サービス活動増減差額	11,955
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益	7,283
	サービス活動外費用	2,742
	サービス活動外増減差額	4,541
経常増減差額		16,496
特別増減の部	特別収益	15,909
	特別費用	15,908
	特別増減差額	0
当期活動増減差額		16,496
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額の部	836,437
	当期末繰越活動増減差額	852,934
	次期繰越活動増減差額	852,934

資金収支計画書の要旨

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:千円)

科目		金額
事業活動による収支	事業活動収入	580,642
	事業活動支出	527,416
	事業活動収支差額	53,226
施設整備等による収支	施設整備等収入	16,842
	施設整備等支出	49,086
	施設整備等資金収支差額	-32,244
その他活動による収支	その他の活動収入	0
	その他の活動支出	1,076
	その他の活動収支差額	-1,076
当期資金収支差額合計		19,906
前期末支払い資金残高		541,621
当期末支払資金残高		561,527

貸借対照表の要旨

令和4年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額
資産の部	
流動資産	602,946
固定資産	1,322,324
(基本財産)	1,064,078
(その他の固定資産)	258,246
資産の部合計	1,925,270
負債の部	
流動負債	71,865
固定負債	175,792
負債の部合計	247,657
純資産	
基本金	153,641
国庫補助金等特別積立金	562,499
その他の積立金	108,539
次期繰越活動増減差額	852,934
(うち登記活動増減差額)	16,496
純資産の部合計	1,677,613
負債及び純資産の部合計	1,925,270

(法人概要) ※敬称略

名誉理事長	鈴木與平
理事長	海野和雄
常務理事	杉山弘志
理事	鍋倉伸子
理事	池上直美
理事	西尾忠久
理事	阿部齊
監事	長嶋吉宏
監事	木口直充
評議員	小長谷修誠
評議員	内藤孝二
評議員	青木敏郎
評議員	小島泰樹
評議員	伏見隆雄
評議員	瀧清利
評議員	小林靖明
評議員選任・解任委員	立石義郎
評議員選任・解任委員	澤入博志
評議員選任・解任委員	長嶋吉宏
評議員選任・解任委員	小長谷英春

※新型コロナウイルス感染症状況により開催中止となる場合がございます。

毎月 第四火曜日
イベント「ティーン清水店様」

・8月7日 清水みなと祭り
(自主製品販売のみ)

・7月16日 納涼祭
(ご利用者 職員のみ)
実施いたします

中央

9月までの予定



新規入所のご利用者

《中央荘・入所》

3月 下さん

よろしくお祈りします

ご相談は下記までご相談下さい!

電話

(054)340-3565

FAX

(054)340-3566

メール

suzuran@tamagashikai.com

【この記事に関するご意見やお問い合わせは】

電話:054-394-0311

FAX:054-394-0312

E-mail sisiharaso@po4.across.or.jp

QRコード



玉柏会では皆様のお声をお待ちしております。

すずらん